

特色ある学校づくり推進事業通信

豊松小学校

R7.2.12(水)

第5号

文責 鈴木 尚子

「特色ある学校づくり推進事業」とは、本校が特色ある教育を行っていくために、市から予算をいただいで活動している事業です。

冬の愛鳥週間 (1月9日～2月7日)

1月16日(低学年)、15日(高学年)、17日(中学年)に子どもたちは冬鳥の観察を行う「探鳥会」に出かけました。今年は高学年がお隣の滝脇小学校の高学年と探鳥会&交流会を行いました。とても寒い日でしたが、王滝湖を巡るコースでは多くの鳥に出会うことができました。

2月3日に鳥の鳴き声聞き分け検定、4日～5日に鳥の姿見分け検定を行いました。子どもたちは、生活科や総合的な学習の時間、休み時間などを使って鳥検定に向けて学習を深めました。そして、2月6日の「愛鳥ジャンボカルタ会」では、1年間の学習の成果を生かして、なかよし班対抗のカルタ取りに挑戦しました。

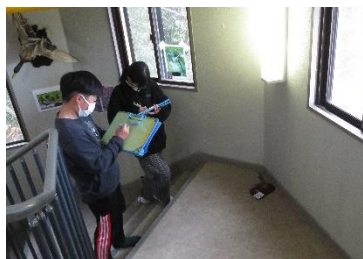
冬の探鳥会



滝脇小学校の高学年に本校の愛鳥ジャンボカルタ会のやり方を説明しました。

鳥検定

鳥の姿見分け検定は、愛鳥タワーに並べられた鳥のパネルや剥製を見て答えます。鳥の鳴き声聞き分け検定は放送を聞いて答えます。



愛鳥ジャンボカルタ会

なかよし班対抗で行われます。問題は読み札問題、鳴き声問題、ヒント問題、パネル問題で合計37問出題されます。委員会の仕事も頑張りました！

